

荒川地区地域活性化推進事業

「総合運動公園ホタルの里づくり実験事業」の進捗状況について

1. 事業概要

本事業は荒川地区地域活性化推進事業として荒川地区地域審議会からの提案により実施する事業である。

総合運動公園の「桜の谷」に、ホタルが生育できる環境を整備し、幼虫を放流する。ホタルが数多く飛ぶ公園づくりが実現できれば、「日本一の清流を育む豊かな自然」として、地域や農産物のイメージを高めることができ、総合運動公園にも新たな目的を創出することができる。また、取り組みが地区全体に広がっていけば、さらに効果的に環境の良さをPRできる。

2. 実施主体

村上市荒川支所地域振興課自治振興室

3. 実施期間

平成 26 年度～平成 28 年度の 3 カ年（実施期間中に事業の継続方法を検討）

4. 実施場所

①グリーンパークあらかわ総合運動公園 桜の谷



②中野集落の水辺公園

③金屋集落の烏川と旧烏川の合流付近（新規）

（中野集落と金屋集落は協働事業として実施）

5. 事業費

3 カ年を通して 50 万円の予算で実施する

6. 工程

別紙工程表による

7. 進捗状況

(1) 環境整備

①平成 25、26、27 年度：雑草・樹木・枝の刈り払い作業と水量安定のため水路整備を実施した。

②平成 28 年度：雑草の刈り払い作業（5 月 27 日、9 月 5 日）と水路の清掃（落ち葉等の除去）作業（随時）

(2) カワニナ（ホタル幼虫の餌）の採取と放流

①山口集落及び中野集落の農業用水路にいるカワニナを採集し、桜の谷に放流する。

(3) ホタル成虫の採集

6 月中旬になるとホタルの成虫が飛翔し始めるので、虫取り網で雌・雄を採集。

①源氏ホタル：6 月 14 日～7 月 1 日の間に採集

②平家ホタル：7 月 1 日～19 日の間に採集（中野水辺公園、金屋旧烏川用）

(4) 繁殖と幼虫の飼育

繁殖方法は、

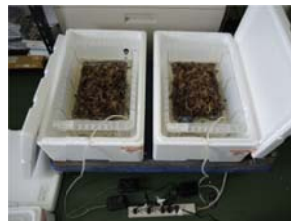
① 繁殖かご等の中で繁殖・産卵させる。

・源氏ホタル：4 かご

・平家ホタル：2 かご

② 繁殖かご毎の水槽で幼虫を孵化させ、飼育する。

水温が 28℃を超えないよう管理。



(5) ホタルの飛翔

観察日：6 月 13 日（月）・・・現担当及び歴代担当職員確認（5～6 匹）

～7 月 11 日（月）まで飛翔確認

※飛翔確認数のMaxは、50匹前後（6月18日～24日頃まで）

※中野水辺公園でも飛翔確認・・・Maxは4～6匹

(6) ホタルの幼虫の放流

①桜の谷：8月17日（水）



②中野水辺公園：8月21日（日）



③金屋旧烏川：8月21日（日）



8. 今後の予定

- ① 環境整備の継続
- ② カワニナ（ホタル幼虫の餌）の採取と放流
- ③ ホタルの鑑賞会の開催